

社会福祉法人 たちばな会  
女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画

最近は、看護師や介助員の採用も、男性が増加してきている  
採用においては、女性の採用を増やし、将来の再雇用を含め、対応したい  
また、残業も少なく、育児休業も取りやすい職場であるが、男性の育児休業は  
なかなか、申請が少ない。また制度のついては理解が足りない。  
これから、2年間は育児休業に対して、全職員の理解を得て、男性も利用しやすい  
職場を作っていきたい。

1. 計画期間 令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日

2. 当会の課題

- ・男性職員の育児休業利用がない
- ・業種的にも厳しいが、なかなか女性職員が長続きしない

3. 目標と取組内容・実施時期

**目標1**

男女別育児休業取得率	女性 100%	平均取得期間	6ヶ月以上
	男性 10%	平均取得期間	2週間以上

<実施時期・取組内容>

- ★令和4年4月 新入職員のオリエンテーションにて育児休業について説明
- ★令和4年10月 女性職員からの妊娠報告の際に、配偶者に対しても制度説明
- ★令和5年4月 妊娠時に、休業及び生活設計の助成金等を含め説明する（担当次長）
- ★令和5年10月 進捗状況を再度チェックして、個別相談を受ける体制を確立する

**目標2**

**更に働きやすい職場を作るため、ハラスメント等について、年1回勉強会を開催する**

<実施時期・取組内容>

- ★令和4年4月 研修資料を法人本部で作製し、各施設で研修を実施する
- ★令和4年12月 実態把握を行う
- ★令和5年4月 新たに研修資料を作成し、各施設で研修を実施する
- ★令和5年12月 実態把握を行い、必要であれば 再度研修を開催する

情報公開

〔採用した労働者に占める男性・女性労働者の割合〕	令和3年1月～12月			
	男性	女性	総数	女性比率
看護師（オレンジ学園）	5	13	18	72, 2%
看護師以外実務者（〃）	3	5	8	62, 5%
その他関連施設	4	6	10	60, 0%
合計	12	24	36	66.7%

〔労働者1名当たり平均時間外数〕	令和3年12月		
	人員	時間外数	平均時間
看護師（オレンジ学園）	114	5.5	0.05 時間
介助員・保育士（〃）	40	0	0.00 時間
リハ・栄養。車両（〃）	46	4.5	0.01 時間
事務関係（〃）	11	0	0.00 時間
その他施設	74	73	0.99 時間
合計	285	83	0.29 時間
労働者一人当たり月間時間外	285 人	83 時間	1 人当たり 0.29 時間